



独立行政法人
地域医療機能推進機構
Japan Community Healthcare Organization



独立行政法人
地域医療機能推進機構
Japan Community Healthcare Organization

事務総合職 募集案内 2025

地域医療を支える
||
安心の地域づくりに
貢献する

◆ 本部

独立行政法人 地域医療機能推進機構 本部
〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12
Tel.03-5791-8220 (代表)

◆ 地区事務所

北海道東北地区事務所
〒981-3281 宮城県仙台市泉区紫山2-1-1 仙台病院3F
Tel.022-378-8801 (代表)

関東地区事務所

〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12 1階
Tel.03-3445-0800 (代表)

東海北陸地区事務所

〒457-0866 愛知県名古屋市南区三条1-1-10
JCHO中京病院 健康管理センター内
Tel.052-698-2283 (代表)

近畿四国地区事務所

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78
JCHO大阪病院 別館3階
Tel.06-6448-8680 (代表)

九州地区事務所

〒866-0862 熊本県八代市松江城町2-26
JCHO熊本総合病院 健康管理センター棟4階
Tel.0965-88-6210 (代表)

2024.4.1から地区事務所の区分・名称が変わります

東日本地区事務所

〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12 1階
Tel.03-3445-0800 (代表)

西日本地区事務所

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78
JCHO大阪病院 別館3階
Tel.06-6448-8680 (代表)

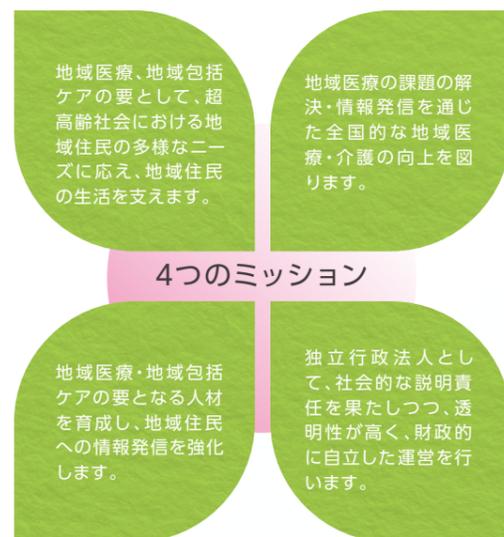
九州地区事務所

〒866-0862 熊本県八代市松江城町2-26
JCHO熊本総合病院 健康管理センター棟4階
Tel.0965-88-6210 (代表)

安心の地域医療を支えるJCHO

JCHOの「理念」

我ら全国ネットのJCHOは
地域の住民、行政、関係機関と連携し
地域医療の改革を進め
安心して暮らせる地域づくりに
貢献します



JCHOの概要

設立時期 2014年4月1日

施設 病院57施設、介護老人保健施設26施設、看護専門学校2施設
研修センター1施設、訪問看護ステーション40施設、地域包括支援センター12施設・13事業所
在宅介護支援センター2施設、居宅介護支援センター28施設

職員数 約2万7千人
(事務職 約2,300人、医師 約3,000人、看護職 約13,500人、その他 約8,200人)
2023年4月現在

収支状況

■ 2022年度決算の状況

経常収益 4,253億円
経常費用 4,029億円
経常利益 225億円

- ・ 経常収支225億円、経常収支率105.6%の黒字となり、年度計画の目標である経常収支率100%以上を達成
- ・ 法人発足以来、9期連続の黒字経営を維持



理事長からのごあいさつ

地域医療機能推進機構 (JCHO: ジェイコー) は、日本の医療を長らく支えてきた歴史ある全国57の病院を中心に統合して、今から10年前に設立された独立行政法人です。「地域の住民、行政、医療機関と連携し、地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献する」を理念としています。この理念を実現するために、地域医療連携や地域包括ケアの推進、および医療人材の育成を重要なミッションと定め、高度急性期医療から介護、健診業務はもちろんのこと、介護老人保健施設や訪問看護ステーションを多くの病院に備え、全国で27,000人以上の職員が日夜、日本の医療現場を支えています。このように幅広い医療を推進するためにJCHOの病院や施設では、

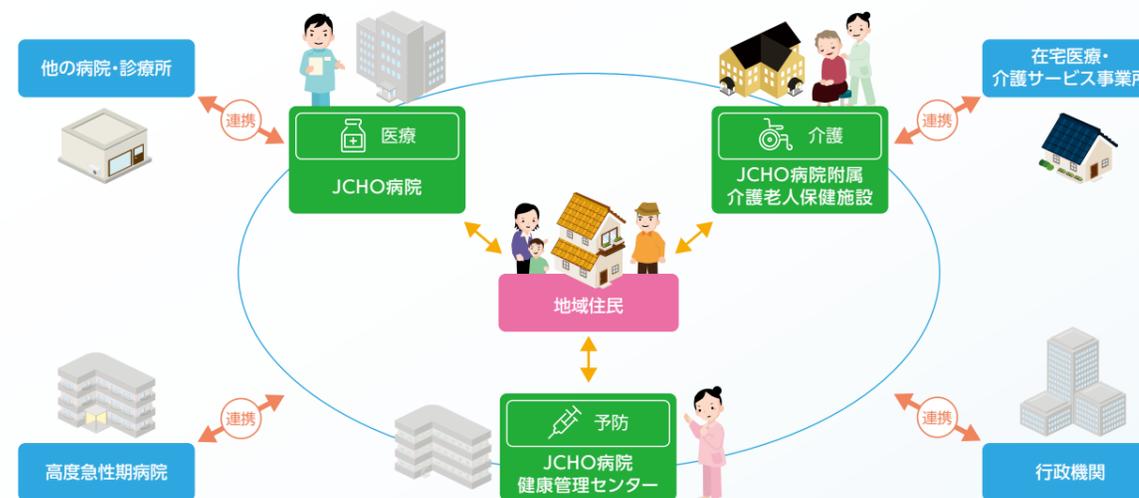
医師、看護師、薬剤師、介護士など様々な職種の方が現場で活躍しています。そうした現場の皆さんを支え、経営体として病院の「健全な経営」を支える要が、事務職であり、病院の持続可能な発展にとって大変重要な存在なのです。ぜひJCHOに入職いただき『チームJCHO』の一員として活躍し、日本の医療を支えていただくことを期待しています。



理事長 山本 修一

全国的な医療組織の舵取りを行う事務部門で あなたの力を発揮してください

JCHOの役割 ~地域包括ケアの推進~



事務部門の役割

JCHOは、救急医療を含む急性期医療から回復期・リハビリテーション医療を経て地域に戻るまでの切れ目のない医療の提供、更に地域において必要とされる在宅医療・介護の提供と、予防、医療、介護の分野に満遍なく取り組んでおり、地域包括ケアの要として地域住民の多様なニーズに応えています。JCHOの事務職員は、病院において、地域医療の抱えている課題やニーズを敏感に捉え、病院の運営方針や将来構想を企画・立案することや、財務状況を的確に分析し、安定した経営基盤を構築す

ことで、質の高い医療・介護の提供を実現し、地域住民が安心して暮らせる地域づくりに貢献しています。また、本部においては、厚生労働大臣から示された業務運営の目標 (中期目標) を達成するため、中期計画及び年度計画を策定し、計画的な業務遂行を行います。そのために、全国57病院の運営状況を把握・分析し、各病院が円滑な運営を行えるよう支援する役割を担っています。

[本部]

本部の主な組織

- 総務部**
法人全体の総合調整・人事等を担うセクション
- 企画経営部**
法人全体の経営・運営計画等を担うセクション
- 医療部**
法人全体の医療提供体制整備等を担うセクション
- 運営支援部**
法人全体の経理・整備等を担うセクション
- 内部統制・監査部**
法人全体のコンプライアンス等を担うセクション

[病院]

病院の組織



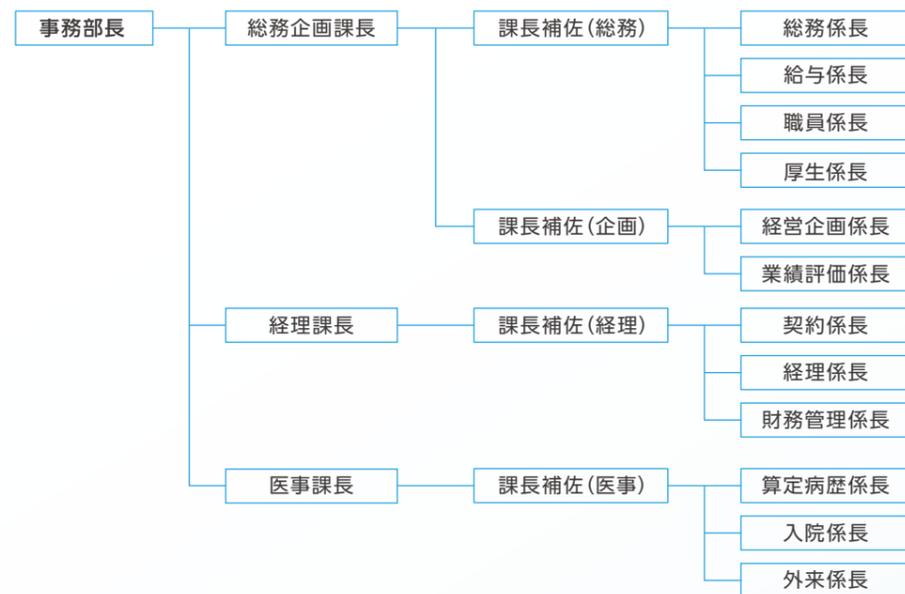
事務部門の主な組織

- 総務企画課**
病院運営の舵取り役となるセクション
- 経理課**
病院経営の安定と効率化を図るセクション
- 医事課**
収益業務の要となるセクション

病院の事務部門の業務

総務企画課	経営に関するデータを収集・分析し、病院の運営方針や経営戦略などの検討を行い、経営判断・意思決定の基となる資料の作成、企画立案等を行います。 また、職員の人事・給与・福利厚生に関する業務、職員研修の企画立案、労務管理に関する業務等を行います。
経理課	予算・決算、医薬品や医療材料等の購入、業務委託、病院等の移転・建替工事などの契約に関する業務、各種財務諸表の作成、病院の債権・債務の管理等を行います。
医事課	診療報酬に関する分析を行うなど、病院の収益増を図るための中心的な部門となります。 また、医療訴訟に関する対応や医療関係法令に基づく申請及び届出も重要な業務のひとつです。
その他	特定健康診査・特定保健指導等を実施する「健康管理センター」及び、病診連携等の地域の多様なニーズに応えるための「地域連携室」等での業務もあります。

病院の事務部門の組織例



求める人材像



改革力

常に新しいことに取り組み、現状を自ら変えていこうという「改革」の意識を持った人



企画力

地域に信頼される病院の将来構想をイメージし、提案できる企画力を持った人



協調性

様々な専門職種が活躍する病院でチームワークを大切にする協調性を持った人



柔軟性

日々変化する地域の多様なニーズに対応できる柔軟性を持った人

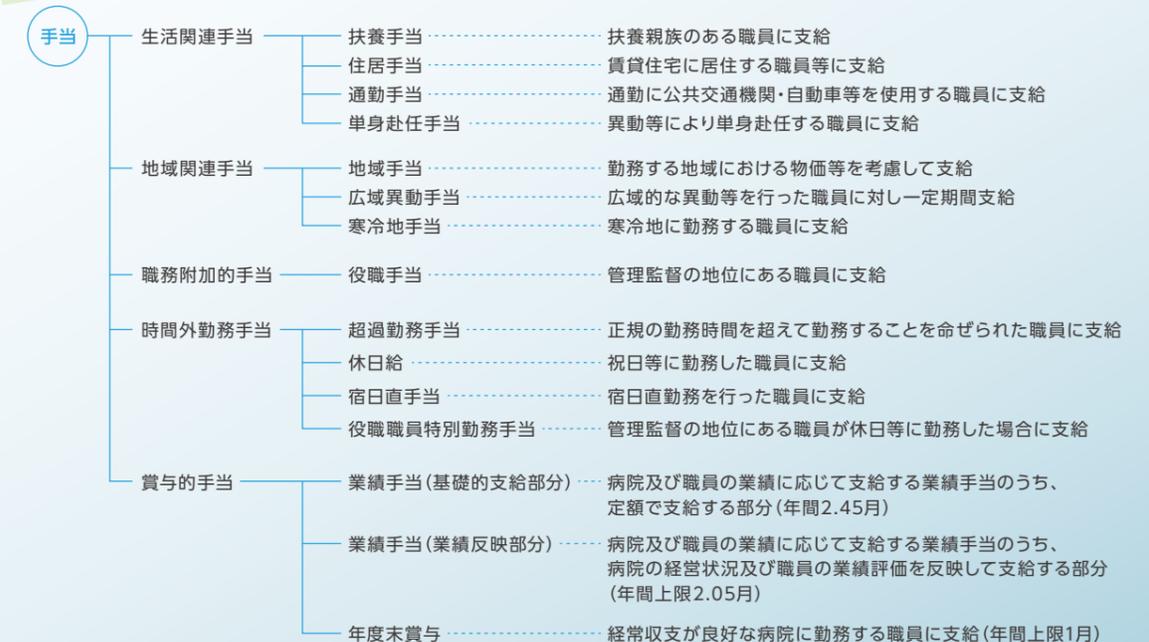
待遇は基本的に国家公務員と同等

事務総合職として、全国57の病院で活躍できます。
厚生労働省や国立病院機構等との人事交流もあります。

採用後の待遇

初任給	大学卒:190,700円(基本給) ※採用される地域に応じて、基本給の最大18%を地域手当として支給 ※経験に応じ加算される場合があります。
賞与	年2回(6月及び12月) ※各病院の業績に応じ年間3.0~4.5カ月
退職金	退職金制度あり(国家公務員相当)
勤務時間	1日7時間45分
休暇等	年次有給休暇20日 ※残日数は20日を限度として翌年度に繰越し その他、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、病気休暇、育児休業、介護休業等
諸手当	扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当など
昇給	年1回(1月)
休日	土・日及び祝日等の休日、年末年始(年間123日/2023年度実績) ※病院によっては夜間、休日等に救急患者等の受付をする日当直業務があります。
福利厚生	各種社会保険(健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険)、院内保育所(施設によって異なります)、定期健康診断、財形貯蓄制度等。 その他引越やレンタカー、ホテルの割引制度や各種クレジットカードの優待利用制度などが充実しています。 ・定期健康診断(JCHO病院で受診時は健康保険組合が費用を全額負担) ・保養所利用補助(年度内2泊まで1泊3,000円の費用補助あり) ・体育奨励(事業所活動や部(同好会)活動に対する費用補助あり) ・メンタルヘルス電話健康相談(無料電話相談)
勤務地	全国57のいずれかの病院に配属されます。 キャリアアップを図るため、本部(東京)、地区事務所への配属や厚生労働省等への出向などの人事異動もあります。

JCHOにおける給与支給体系(手当)

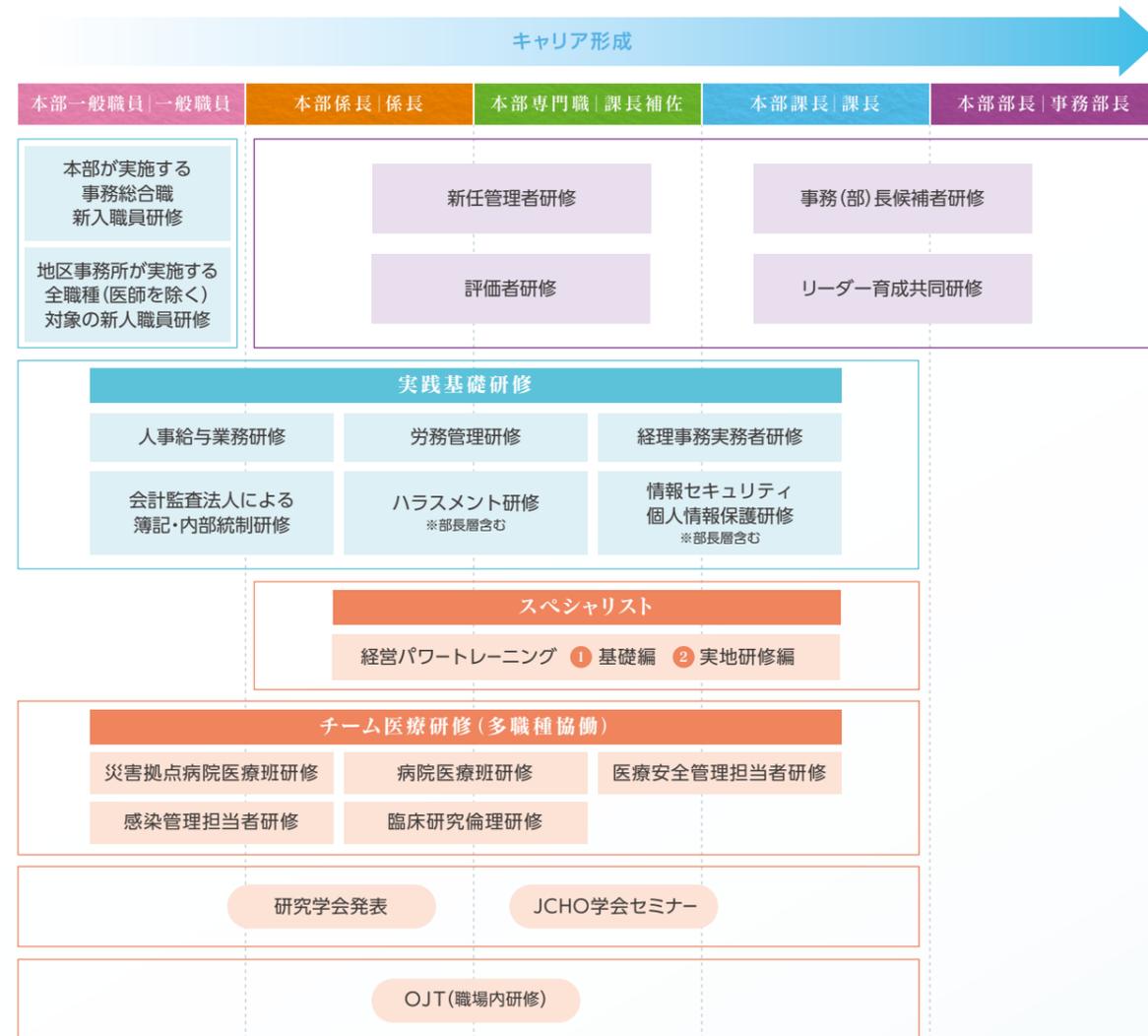


キャリアに合わせた各種の研修を実施 能力と専門性を高めて、さらに上のステージへ！

各種研修

キャリア開発の全体像

体系的な研修、職場内研修の活性化、業務経験、そして研究と発表により業務実践力の向上とキャリア形成を支援していきます。



JCHO入職後のキャリアパス

JCHOでは、2~3年ごとに異動し、幅広い業務を経験することで知識を蓄積し、専門性を磨くことで、全国にある57病院の舵取りができる幹部職員を育成します。



JCHO事務職員 新人研修カリキュラム

新規採用の職員に対し、本部の研修施設において研修を実施し、職務に関連する法令や就業規則などのJCHOルールについて、基礎的な知識の習得を図ります。

■事務総合職新入職員研修

8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15	
1日目					受付	オリエンテーション 開講式	コミュニケーション力向上研修		オリエンテーション	
2日目	オリエンテーション	グループディスカッション		理事長訓示	昼休憩	病院運営における事務職員の役割について	JCHOの基本的なルール	先輩職員との意見交換グループワーク	先輩職員との交流会	オリエンテーション
3日目	オリエンテーション	コミュニケーション力向上研修		(修了証書授与式) 閉講式						

■全職種対象(医師を除く)新入職員研修

8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15
1日目	オリエンテーション 受付	JCHOの理念・組織	JCHOのルール(就業規則、人事給与制度)	医療・介護 施策の動向と JCHOのミッションである地域包括ケアの推進	昼休憩	医療安全 感染対策 災害対策への取組み	チーム医療と多職種連携	グループワーク	質疑応答
2日目	オリエンテーション	接遇マナー研修		昼休憩	社会人基礎力について				質疑応答

※過去の実施例



北之防 健太 Kitanobou Kenta

京都鞍馬口医療センター
総務企画課 給与係

異なる職種をつなぎ、 能力を活かせる魅力的な組織

私は入社後、約1年半総務企画課総務係として業務に携わり、現在は給与業務を担当しています。職員400名以上の毎月の給与計算や各種手当の認定処理を行っており遅れや誤りは許されないので、日々緊張感を持って取り組んでいます。上司や先輩からの分かりやすい指導や地区事務所が主催する研修もあって、初心者でも安心してスタートを切ることができました。また、当院では職種を越えて積極的にコミュニケーションを取り、地域に根付いた病院と患者満足度UPを目標に掲げ、医療サービス向上を図るTQM活動(Total Quality Management)を行っています。その中の1つデジタルサイネージ推進チームのリーダーに任命され、患者さん向けの掲示物の整理や削減、電子化への推進活動を率先して行っているところです。職種を超えて協力し合い病院運営に携わることができるのはJCHOの魅力の1つだと私は感じています。



1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社 課内朝礼 メールチェック
- 09:00 業務スケジュールについて 課内打ち合わせ
- 09:15 給与・超過勤務の計算等
- 10:00 各種手当支給要件確認書の書類チェック
- 12:00 昼食
- 13:00 職員対応 各種手当の認定簿作成
- 15:00 TQM活動会議への出席
- 17:15 退社



MY PRIVATE TIME

リフレッシュやストレス解消のため、週3程度でジムとサウナに通っています。身体を鍛えたり、「ととのったり」することで、勤務時間内の業務に集中できています。また、中型バイクを購入し、職場の先輩や同期とツーリングすることもあり、近畿地方を中心に美味しいご飯や絶景スポットを巡っています。仕事も遊びも充実しています！



中野 沙耶 Nakano Saya

九州病院
経理課 契約係

同僚と助け合い、 病院運営の土台を作る

私は、経理課契約係で、医療機器から一般消耗品の調達業務、請求書処理業務、医療機器の賃貸借・保守等の役務契約業務を担当しています。病院の運営にかかわる重要な役割であり、特に医療現場に支障が出ないように在庫管理や業務の優先順位を大切にしています。また、係員同士で情報共有・連携をはかりながら、経費削減に努めています。最初は医療の知識0で入社したため不安ばかりでしたが、上司の温かい御指導、他職種の方から優しくアドバイスをいただくなど、多くの人に支えられながら頑張っています。契約係は、他職種、卸業者との連携も必要となります。そのため普段から積極的にコミュニケーションをとることを心がけています。このように患者さんと直接関わることはありませんが、病院の運営にかかる重要な仕事に携わり責任感とやりがいを感じています。



1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社 メールチェック
- 09:00 物品発注業務
- 10:00 契約業務
- 11:30 昼食
- 12:30 物品発注業務
- 14:00 請求書処理業務、契約業務
- 17:15 退社



MY PRIVATE TIME

私は遠出をしたり、美味しいものを食べてリフレッシュしています。今年の夏季休暇では沖縄に行きました。ダイビング、サップ、沖縄そば巡りをして、とてもいいリフレッシュになりました。仕事とプライベートで、メリハリのついた日々を過ごすことができています。



職員からのメッセージ

土屋 梨加 Tsuchiya Rika

東京蒲田医療センター
経理課 経理係

病院の全体像を把握し、 医療職種をサポートする誇りある仕事

私は、毎日の入出金の流れをシステムに入力する業務や振込業務を主に担当しています。一円単位で間違いなく処理をすることはもちろん、病院の経営状況に反映されるため、正確かつ迅速な対応を日々心がけています。入社を決めた理由は、新型コロナウイルスの感染拡大や少子高齢化が進み、医療の需要が高まっている中、医師や看護師の資格を持っていない自分でも事務職として地域に根ざした医療に関わる仕事がしたいと考えたからです。こちらの病院で実際に働いてみて、他部署の職員ともコミュニケーションを取り連携しながら仕事ができる点や、数字がぴたりとあった時の達成感にやりがいを感じています。病院の全体像を把握しサポートできる仕事に誇りを持ち、常に責任感を持って少しでも成長出来るようにこれからも頑張っていきたいです。



1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 09:00 銀行振込、税金納付業務
- 10:00 現金・普通預金 入出金伝票作成業務
- 12:00 昼食
- 13:00 月次決算資料作成業務
- 16:30 両替業務、現金残高管理業務
- 17:15 退社



MY PRIVATE TIME

休日は友人とカフェに行ったり、神社・パワースポット巡りをして御朱印を集めたりと気分転換をしています。また、今年は夏季休暇や有給休暇を利用して広島旅行や好きなアーティストの推し活を行ったりリフレッシュできました。このような時間を過ごすことで、仕事とのメリハリが付き充実した毎日を送っています。



田河 慧 Tagawa Kei

本部
経営支援課 経営支援係長

本部において各病院の経営分析、 改善策の立案を通し、組織全体に貢献する

病院で経理、総務を経験し、現在は本部の企画経営部経営支援課にて勤務しています。病院では財務会計や契約、給与計算などの業務に携わりました。本部では会計係を経て現在に至ります。経営支援課の業務は読んで字のごとく病院経営の支援です。経営分析を行い各病院の問題点などを把握し、改善に向けた方策の立案などを行います。経営改善は非常に難しいミッションですが、その分やりがいのある業務だと思っています。これを読んでいる方の中には医療や会計などの知識がないけど大丈夫だろうか?と思われる方もいるかもしれませんが、私も入社時はそのような知識はほぼありませんでしたので大丈夫です。日々勉強の毎日ですが、まわりの仲間を支えられながら一歩ずつ前に進んでいます。みなさまがその仲間の一員に加わっていただけることを楽しみにしています。



1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック 業務スケジュール確認
- 09:00 会議資料準備
- 10:00 課内ミーティング
- 12:00 昼食
- 13:00 会議室準備
- 14:00 資料作成
- 15:00 病院経営に関する会議
- 17:15 退社



MY PRIVATE TIME

プライベートでは2人の息子を持つ父親なので、一緒に公園へ行って遊んだり、家族で出かけることが多いです。JCHOでは男性の育児休業取得を推進しており、私も次男が生まれた際に出生時育児休業(通称:産後パパ育休)を取得し、我が子との時間を大切にすることができました。幼い我が子に癒されながら仕事への活力にしています。



中村 由布子 Nakamura Yuko

金沢病院
総務企画課 職員係長(併)厚生係長

WLBの充実により 安心して働くことができる職場

私は、社会保険関係の手続きや研修医に係る業務、兼業や休暇に係る業務、研修や会議などの準備、調査や報告書の作成業務等を行っています。業務内容は多岐にわたり、法令や制度を理解していないといけないことや、職員の生活に直接関わってくることもあり責任重大です。職種関係なく、沢山の職員と関わる中で得られる知識や考え方は自己成長にも繋がり、整った制度や環境、沢山の人の支えられて、私自身もこれまで務めてこれたものだと、特に総務企画課に異動してきたこの数年で実感し、職員を支える自分の仕事に誇りを持っています。また、育児をしながら、共働きで家庭を維持するのは大変なことです。育児休業は勿論、十分な年次休暇もあり、職場からの理解もあり、妥協することなく働き続けられていることにも感謝しています。ワークライフバランスの観点からも働きやすい職場だと思います。



MY PRIVATE TIME

休日は娘と過ごす時間。娘の推し活を推す時間であったり、単身大阪進出した娘に会いに行ったりしていたのですが、最近受験生になった娘の邪魔にならないよう、家で読書することが増えました。ジャンルは問わず、小説、漫画、ビジネス書、占い、美容。それらに影響されて、趣味の幅が広がり、一人時間を楽しんでいます。

1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 09:00 書類作成や調査等
- 12:25 昼食
- 13:25 職員への書類配布等
- 14:00 職員対応、社会保険関係書類の作成等
- 15:30 委員会への出席
- 17:15 退社



messages

松谷 秀樹 Matsuya Hideki

仙台南病院
事務長補佐(総務企画)

多種多様な業務経験が 病院内で頼られ、やり甲斐となる

平成10年に旧団体入職、医事課、経営企画、総務、異動を経て現在に至っています。医事課での経験は1年間でしたが、医療保険制度の仕組みや診療報酬請求の基礎を最初の1年間で経験できたことは、現在の業務にも役立っています。総務の業務は多岐にわたります。保健所・労基署などへの法令に基づく申請と届出、人事、給与計算、勤務時間管理等々です。現在、外部関係機関との連絡調整や各種申請報告、業績管理、防火管理、管理者会議事務局などを担当していますが、病院運営方針の立案や決定事項の周知により、職員が働きやすい職場環境を整備することも重要な業務になっています。どの部署でも多職種との連携やコミュニケーション力・企画力が大切です。病院は医療職だけでは決して成り立ちません。頼られ、やり甲斐のある仕事です。皆さん、ぜひJCHOで私たちと一緒に働きましょう！お待ちしております。



MY PRIVATE TIME

休日はなるべく仕事を忘れるように心がけています。娘と公園でボール遊びをしたり、たまに簡単な料理をします。最近では体力維持のために、腹筋・スクワットなどをして過ごしています。時間に余裕があれば、家でアマブラを観てまったりしますし、ドライブも好きです。JCHOは休暇も取得しやすいので、連休にして旅行などを計画することも可能です。

1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、朝礼、メールチェック
- 09:00 部署内ミーティング
メール返信・職員対応
- 10:30 会議資料作成・準備
- 12:00 昼食
- 13:00 各種調査・報告書・申請書類作成
- 15:00 管理者会議への出席
- 16:00 委員会・打合せ等
- 17:15 退社

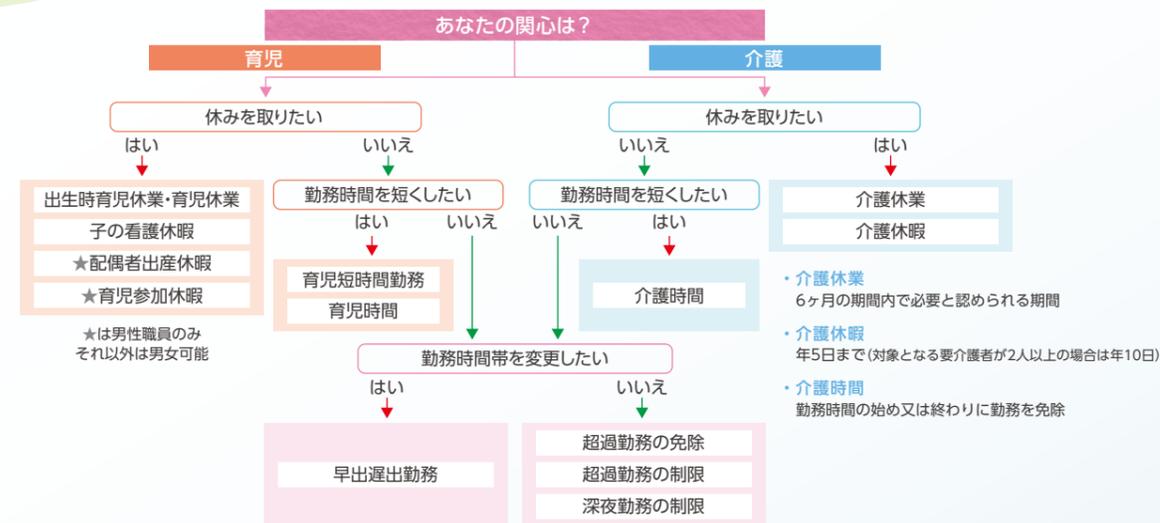


働きやすい職場づくり

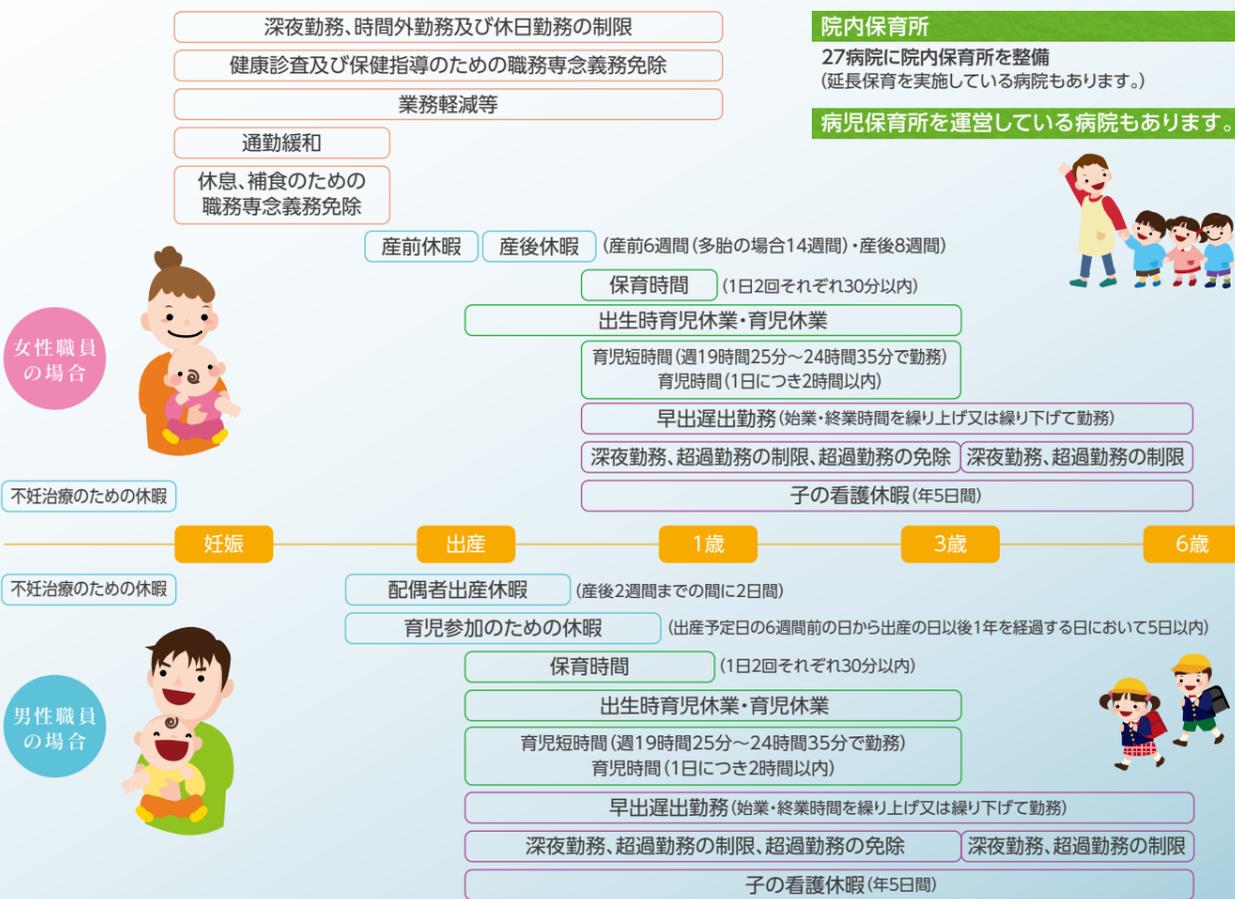
～ワーク・ライフ・バランス支援～

職員が仕事と生活を“当たり前”に両立できる環境づくりを行っています。それぞれの価値観や望むライフスタイルに沿って、安心して働き、休暇を取り、仕事が継続できるように、仕事と育児・介護を両立するための様々な制度が利用できます。

育児・介護に関する両立支援制度



育児に関する両立支援制度の利用可能期間



10 さいたま北部医療センター

〒331-8625
埼玉県さいたま市北区宮原町1-851
TEL:(048)663-1671



訪居

11 埼玉メディカルセンター

〒330-0074
埼玉県さいたま市浦和区北浦和4-9-3
TEL:(048)832-4951



老訪地居

12 千葉病院

〒260-8710
千葉県千葉市中央区仁戸名町682
TEL:(043)261-2211



老居訪

13 船橋中央病院

〒273-8556
千葉県船橋市海神6-13-10
TEL:(047)433-2111



訪

14 東京高輪病院

〒108-8606
東京都港区高輪3-10-11
TEL:(03)3443-9191



訪

15 東京新宿メディカルセンター

〒162-8543
東京都新宿区津久戸町5-1
TEL:(03)3269-8111



学訪

16 東京山手メディカルセンター

〒169-0073
東京都新宿区百人町3-22-1
TEL:(03)3364-0251



17 東京城東病院

〒136-0071
東京都江東区亀戸9-13-1
TEL:(03)3685-1431



老地居

18 東京蒲田医療センター

〒144-0035
東京都大田区南蒲田2-19-2
TEL:(03)3738-8221



19 横浜中央病院

〒231-8553
神奈川県横浜市中区山下町268
TEL:(045)641-1921



訪

20 横浜保土ヶ谷中央病院

〒240-8585
神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町43-1
TEL:(045)331-1251



訪

21 相模野病院

〒252-0206
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30
TEL:(042)752-2025



訪

22 湯河原病院

〒259-0396
神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-21-6
TEL:(0465)63-2211



訪

23 山梨病院

〒400-0025
山梨県甲府市朝日3-11-16
TEL:(055)252-8831



24 桜ヶ丘病院

〒424-8601
静岡県静岡市清水区桜が丘町13-23
TEL:(054)353-5311



訪

25 三島総合病院

〒411-0801
静岡県三島市谷田字藤久保2276
TEL:(055)975-3031



老地居訪

26 高岡ふしき病院

〒933-0115
富山県高岡市伏木古府元町8-5
TEL:(0766)44-1181



訪

27 金沢病院

〒920-8610
石川県金沢市沖町8-15
TEL:(076)252-2200



老訪地居

28 福井勝山総合病院

〒911-8558
福井県勝山市長山町2-6-21
TEL:(0779)88-0350



老訪居

29 若狭高浜病院

〒919-2293
福井県大飯郡高浜町宮崎87-14-2
TEL:(0770)72-0880



老訪居

30 可児とうのう病院

〒509-0206
岐阜県可児市土田1221-5
TEL:(0574)25-3113



老訪地居
※地域包括支援センターを2ヵ所担当

31 中京病院

〒457-8510
愛知県名古屋市中南区三条1-1-10
TEL:(052)691-7151



老居

32 四日市羽津医療センター

〒510-0016
三重県四日市市羽津山町10-8
TEL:(059)331-2000



老訪在居

33 滋賀病院

〒520-0846
滋賀県大津市富士見台16-1
TEL:(077)537-3101



老訪居

34 京都鞍馬口医療センター

〒603-8151
京都府京都市北区小山下総町27
TEL:(075)441-6101



訪

35 大阪病院

〒553-0003
大阪府大阪市福島区福島4-2-78
TEL:(06)6441-5451



学

36 大阪みなと中央病院

〒552-0003
大阪府大阪市港区磯路1-7-1
TEL:(06)6572-5721



訪

37 星ヶ丘医療センター

〒573-8511
大阪府枚方市星丘4-8-1
TEL:(072)840-2641



訪

38 神戸中央病院

〒651-1145
兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1
TEL:(078)594-2211



老訪地居

39 大和郡山病院

〒639-1013
奈良県大和郡山市朝日町1-62
TEL:(0743)53-1111



訪

40 玉造病院

〒699-0293
島根県松江市玉湯町湯町1-2
TEL:(0852)62-1560



41 りつりん病院

〒760-0073
香川県高松市栗林町3-5-9
TEL:(087)862-3171



訪

42 宇和島病院

〒798-0053
愛媛県宇和島市賀古町2-1-37
TEL:(0895)22-5616



老訪居

43 高知西病院

〒780-8040
高知県高知市神田317-12
TEL:(088)843-1501



居

44 下関医療センター

〒750-0061
山口県下関市上新地町3-3-8
TEL:(083)231-5811



老訪居

45 徳山中央病院

〒745-8522
山口県周南市孝田町1-1
TEL:(0834)28-4411



老訪

46 九州病院

〒806-8501
福岡県北九州市八幡西区岸の浦1-8-1
TEL:(093)641-5111



47 久留米総合病院

〒830-0013
福岡県久留米市櫛原町21
TEL:(0942)33-1211



老居

48 福岡ゆたか中央病院

〒822-0001
福岡県直方市大字感田523-5
TEL:(0949)26-2311



老居

49 佐賀中部病院

〒849-8522
佐賀県佐賀市兵庫南3-8-1
TEL:(0952)28-5311



老地居訪

50 松浦中央病院

〒859-4594
長崎県松浦市志佐町浦免856-1
TEL:(0956)72-3300



訪

51 諫早総合病院

〒854-8501
長崎県諫早市永昌東町24-1
TEL:(0957)22-1380



老訪居

52 熊本総合病院

〒866-8660
熊本県八代市通町10-10
TEL:(0965)32-7111



53 人吉医療センター

〒868-8555
熊本県人吉市老神町35
TEL:(0966)22-2191



訪

54 天草中央総合病院

〒863-0033
熊本県天草市東町101
TEL:(0969)22-0011



老訪居

55 南海医療センター

〒876-0857
大分県佐伯市常盤西町7-8
TEL:(0972)22-0547



老居訪

56 湯布院病院

〒879-5193
大分県由布市湯布院町川南252
TEL:(0977)84-3171



訪居

57 宮崎江南病院

〒880-8585
宮崎県宮崎市大坪西1-2-1
TEL:(0985)51-7575



老訪居